****** 令和3年度PTA 各委員会のいろは♡

もし委員会に入ると、、

- ・学年を越えた知り合いが増えます。
- ・
 出当によってはPCなどのスキルアップが期待できます。

ご安心ください!!

- 7割以上の方がお仕事もしながら両立しています。
- ・共働きの方も大歓迎!ご夫婦分担して参加できます。

(今年度実績があります)

校外委員会(24名) PTA本部 <学校に集まる頻度> 月1回(作業のない月はLINEでの資料共有の場合あり)、交通安全教室、スクール ゾーン対策協議会等への参加 <繁忙期> 年度始め~7月位まで。自宅での作業が増える く従来の活動> ・こども110番・新入生班とスクールゾーン班に 分かれて活動 ・下校パトロールや旗持ち当番、登校班名簿の管理 ・登校班からの要望を本部や学校と情報共有し対応 <コロナ禍での活動・今年度独自の活動> ・在宅でできる作業は極力集まらずに各自で行った その他従来通りの活動を行った くおすすめポイント&アピール> 各活動を通して、子どもの登下校の安全に密接に関わることができます。

※各委員の人数は2022年度の募集人数です。

※今回の学年委員選出は、保健環境、広報、山内まつり、推薦の4委員会です。

<学校に集まる頻度>

隔月1回、1時間~1.5時間程度

<繁忙期>

「こどもの給食を知る会」の開催月。開催日の他に、事前準備のた めに1~2回集まる必要がある。

く従来の活動>

- ・「子どもの給食を知る会」開催
- ・インクカートリッジの回収、分別
- ベルマーク預金の管理
- 防災備蓄の管理
- 学校保健委員会や講演会に参加

<コロナ禍での活動・今年度独自の活動>

- 子どもの給食を知る会が中止となったため、 代案として、「子どもの給食を知る会Q&A」を作成
- ・インクカートリッジ回収についてのお知らせを新規作成(カラーで SDGsも交えた書面に変更)

くおすすめポイント&アピール>

「子どもの給食を知る会」が、全員で協力して行うメインの活動で す。学校給食について改めて知ることも多く、とても有意義な活動を 行うことができます。それ以外は、各担当ごとの仕事となります。



保健環境委員会(8名)

<学校に集まる頻度>

隔月で1時間半~2時間(定例会)

<繁忙期>

- ・大きなイベント開催時期(10月・11月一運動会、山内まつり)
- · 欅の初稿送付(12月)

<従来の活動>

- ・年2回の広報誌作成
- (教職員紹介号 6月発行、「欅」2月発行)
- 子どもたちが参加するイベントの取材
- (主に取材班)
- ・取材報告と写真を元に広報誌のレイアウト

<コロナ禍での活動・今年度独自の活動>

- ・最少人数での取材
- ・オンラインミーティングなど

くおすすめポイント&アピール>

取材を通じて学校での子どもたちの様子を間近に見ることができ るのは広報委員ならではの楽しみです。また、委員が一丸となっ て作り上げた広報誌が形になり、手元に届けられた時の達成感は なかなか味わえないものだと思います。



広報委員会(10名)

<学校に集まる頻度>

年間6回(定例会)の他に各作業に応じて グループごとでの活動。多い時でも5回程度

学年委員

山内まつり開催日の2ヶ月前~開催後数週間

<従来の活動>

山内まつりの企画、打ち合わせ、買い出し等の準備、運営(各グ ループごとに活動)

<コロナ禍での活動・今年度独自の活動>

- オンライン定例会
- ・キラキラスマイルフェスティバルの企画の発案、準備とイベントに 関わる配布物、掲示物、動画の作成
- ・開催に向けての準備、当日の運営)

くおすすめポイント&アピール>

- ・大人数のため作業分担できます。
- 子どもたちを楽しませるイベント企画ができます。
- コロナ禍に対応したまつりとして参考にできるものがあります。

くその他>

コロナ禍でのまつりの形なので、従来の山内まつり委員会とは活 動内容、活動頻度が異なります。



山内まつり委員会(26名)

く学校に集まる頻度と

·月1回2時間前後



校外委員は11月頃

各地区ごとに選出

<繁忙期>

·PTA本部役員選出前(9月)と学年委員選出前(12月) に 各々で分担した作業を自宅で行う。

<従来の活動>

- ・実績カードの回収管理
- ·本部役員、会計監査委員、学年委員の選出

<コロナ禍での活動・今年度独自の活動>

基本的には従来通りですが、オンライン定例会、 男性委員座談会にも挑戦しました。

くおすすめポイント&アピール>

- ·PTAの仕事内容を理解できます。
- ・架電作業を好きな時間にできます。
- (今年度の本部役員選出では応募者の意思確認以外の架雷 作業はありませんでした。)
- ・少人数なので一致団結できます。



推薦委員会(8名)

各委員長は定例会とは別に2ヶ月に1回実行委員会に参加します。

各委員の会計担当は定例会とは別に年3回程度活動費受け取り・会計確認の為に学校に行く事があります。